# メディア・ソフト研究会

# 報告書概要

平成22年4月

総務省 情報通信政策研究所

# メディア・ソフト研究会の概要

## ■ メディア・ソフトとは

メディア・ソフトとは、映画やテレビ番組、音楽ソフト、新聞等の「メディアを通じて広く 人々に利用されることを目的として流通する情報ソフトであって、市場を形成している もの」と定義。市場規模や流通量について1993年より毎年調査。

※2007年の国内メディア・ソフト市場は約11.4兆円。

## 研究会の概要

本研究会では、インターネットの発展に伴う環境変化を背景にメディア・ソフトの調査方法、計測枠組み等の 見直しを目的として、有識者からなる研究会を開催し、 以下について検討を行った。

### 一検討項目一

- (1)メディア・ソフト市場の対象範囲
- (2)メディア・ソフト市場の流通経路の分類
- (3)メディア・ソフト流通量の計測単位
- (4)メディア・ソフト市場の将来展望

## 研究会の検討項目、スケジュール

・メディア・ソフト研究会の成果を踏まえた、市場規模等(2008年)の集計結果は5月頃に公表予定

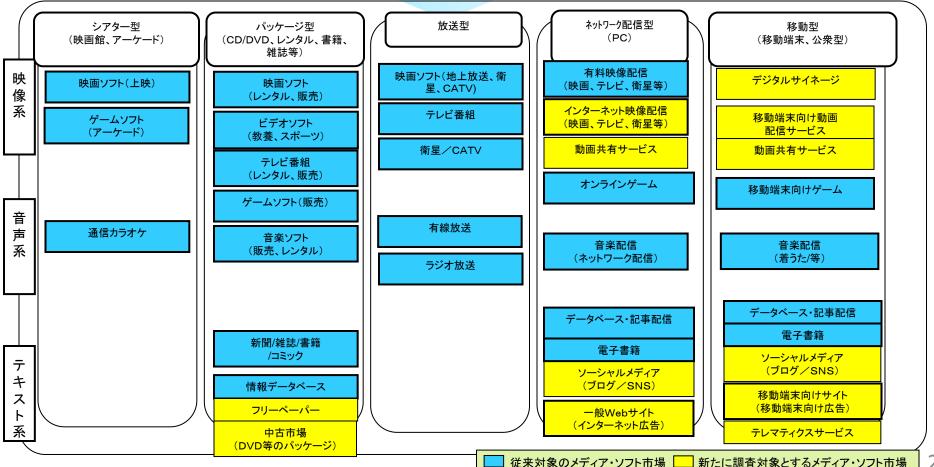
#### 国内メディア・ソフト市場規模の推移 14.0 12.0 11.0 10.9 10.0 5.0 4.9 5.0 5.0 5.0 8.0 6.0 1.0 1.0 1.0 0.9 0.9 4.0 5.5 5.4 5.3 5.1 4.9 2.0 0.0 2006年

# ソーシャルメディアなど新たなメディア・ソフト市場を調査対象へ

## 新たなメディア・ソフト市場を調査対象へ

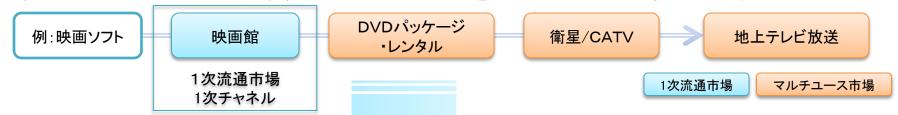
新たなメディア・ソフト市場の形成を踏まえて、①メディア(媒体)を通じて流通していること、②広く人々に利用される 目的で流通していること、③有料モデル、広告モデル等により市場を形成しているメディア・ソフト市場を、新たにメ ディア・ソフト調査の対象として追加。

#### 〇 メディア・ソフト市場の対象範囲



# メディア・ソフトのネットワーク流通の分類及び計測単位の見直し

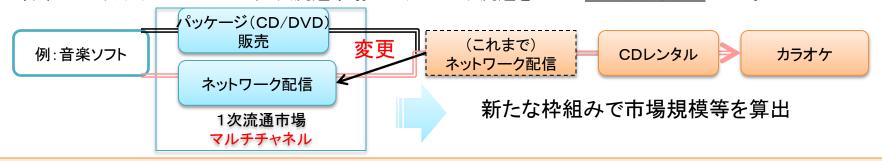
- 移動体端末の高機能化や料金の低廉化により、メディア・ソフト市場全体でネットワー ク流通が進展。音楽ソフトやゲームソフトの分野ではパッケージ流通だけでなくネット ワーク流通が進展し主要な市場となりつつあるため、流通経路の枠組みを見直し。
  - ▶従来の流通チャネル 1次流通市場における流通チャネルを一つのメディアにより捉えてきた。



メディア・ソフト市場全体でネットワーク流通が進展。

## 計測の枠組みを見直し

▶ 音楽ソフト及びゲームソフトは、1次流通市場にネットワーク流通を加えてマルチチャネルとした。



従来の時間と頁数を単位とする調査に加えて、「ビット」を補足的に計測単位として活用 し、地上デジタル放送等による高画質な映像等の流通を計測。



デジタル化





大容量化



## メディア・ソフト市場発展のための将来を展望

中長期的な視点(5年程度)から市場構造の変化を予測することで、メディア・ソフト市場 に与える影響や活性化を検討。

#### ▶技術動向

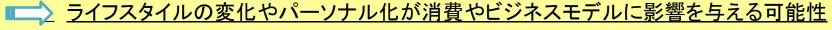
- ・通信ネットワーク技術の発展等で超高速化・ユビキタス化が進展、スマートフォンの普及
- ・LTE、WiMax、エリア・ワンセグ、携帯端末向けマルチメディア放送が開始
- ・地上デジタル放送への完全移行により高画質・高音質な映像が更に普及、3D映像など



**新たなメディア・ソフト市場創出の可能性** 

#### ▶消費者

- ・ライフスタイルが変化し、時間や場所を問わずメディア・ソフトを利用するパーソナル化が進展
- ・消費者がコンテンツを生成しコミュニケーションを楽しむソーシャルメディアが発展
- ・ソーシャルゲームなど従来のソフトとは違った楽しみの広がり



#### ▶政策

- 通信と放送の融合による新たなサービス創出への期待
- 違法ソフト対策や国際競争力向上のための政策面での支援
- ・アニメやゲームソフト等のメディア・ソフトの国際競争力を高める施策への期待



→ メディア・ソフト市場の健全な発展のための政策に対する期待

#### ▶ビジネスモデル

- ネットワーク流通により流通経路が多様化し収益機会が増す一方で価格競争が進行
- 業界の枠組みを超えた連携など流通をトータルで捉えたビジネスモデルの進展
- 広告収入の減少や無料ソフト流通による厳しい経営環境下での新たなビジネスモデルの模索



<u> メディア・ソフトのビジネスモデルが大きく変化する可能性</u>

# 参考 メディア・ソフト研究会委員(敬称略、五十音順)

座長 三友 仁志 早稲田大学国際学術院アジア太平洋研究科教授 デジタル・ソサエティ研究所長 音 好宏 上智大学文学部新聞学科教授 座長代理 雨宮 俊武 KDDI株式会社理事 コンシューマ商品統括本部 コンテンツ・メディア本部長 エイベックス・グループ・ホールディングス 健 市川 株式会社契約管理部長 株式会社読売新聞東京本社メディア戦略局専門委員 馬野 耕至 神谷 寿彦 ヤフー株式会社メディア事業統括本部 メディアビジネス本部長 株式会社テレビ東京アニメ局アニメ事業部長 由紀夫 川崎 長田 三紀 特定非営利活動法人東京都地域婦人団体連盟事務局次長 福田 淳 株式会社ソニー・デジタルエンタテインメント・サービス 代表取締役社長 健二 コーエーテクモホールディングス株式会社代表取締役社長 松原 仁 株式会社電通 電通総研所長 和田